

春号

つるい 2022



社協だより



5月11日に村内のサロン運営者の方々にご参集頂き、地域課題の検討を行う「地域支え合いミーティング」を開催しました。コロナ禍におけるサロン運営について前向きに検討を行う有意義な場となりました。

【春号の主な内容】

- ◆鶴居村社会福祉協議会 会長挨拶…………… 2
- ◆鶴居村共同募金委員会 会長挨拶・共同募金活動御礼…………… 3
- ◆社協会費の御礼・社協会費について…………… 4
- ◆わくわく宅配弁当・地域食堂わくわくについて…………… 5
- ◆事務局職員体制の変更・新職員紹介…………… 6



この「社協だより」は赤い羽根共同募金配分金の一部を受けて発行しています



令和三年度の振り返りと 新年度のご挨拶

鶴居村社会福祉協議会 会長 村上 泰夫

令和4年もすでに2か月の時が過ぎ、春の日差しも少しずつ暖かくなって参りました。昨年6月に新体制でスタートして以来早や10か月となり、この間新事務所である鶴居村村民福祉センターあすぽつとに引越しを終えて最高の運営環境が整いました。

一方、新型コロナウイルス感染症の勢いは収まらず、各老人クラブや地域サロンも中止を余儀なくされ、秋口から年末になってコロナ禍もようやく下火となり、活動を開始しましたが、年明け早々から変異株であるオミクロン株により感染拡大が世界中で進み、日本にもその波が第6波として押し寄せようとしています。

社会福祉協議会の活動は大半がボランティア活動を通して、地域住民とコミュニティを深め社会福祉に寄与することが柱となりますが、コロナ禍がコミュニティ活動の阻害となり活動の遅滞が憂慮されます。これらの環境の中で、どう対処していくかが最大の課題でありますので、医療機関や国の方針に従いながら、現在何が出来るのか、再検討を重ね工夫を凝らして活動に取り組んで参りたいと存じます。

高齢者人口が進む中であって、独居世帯も増加し、この方々の健康状態や生活環境、更には老若男女を問わない生活困窮者支援、子育て支援や相談等々、これらの課題解決に向け社会福祉協議会で対応出来るもの、行政への橋渡しが必要なものを振り分けしながら活動推進にあたって参ります。

当協議会では収益事業を行っていない法人でありますので、村民の皆様のご指導とご協力を仰ぎながら、所期の目的達成に向けて役職員一丸となって福祉課題に取り組み、多くの村民の方々が笑顔になるよう努力して参ります。

事務局	評議員	監事	理事	副会長	会長										
職員	小松	大澤	角田	渡辺	畔田	草刈	秋里	田中	釜苅	服部	大木	水本	秋山	室田	村上
一	健太	恵子	めぐみ			直	秀	春	政	虹	梨	つや	泰		
同	郎	子	み	巖	豊	文	子	樹	尚	人	子	佳	子	弘	夫



令和三年度の振り返りと 新年度のご挨拶

鶴居村共同募金委員会 会長 室田 弘

村民の皆様におかれましては、コロナ禍で、様々な行事の中止や縮小、巣籠もり生活の長期化などで、ご不便な生活が続いていると推察申し上げます。また、本年度も全国で発生する災害に対し、多くの村民の皆様から「一刻も早く被災された各地の方々が通常の生活に戻れるように」と、義援金や募金が寄せられましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、去年の「赤い羽根共同募金」や年末の「歳末助け合い募金」に多くの村民の皆様、事務所の皆様から心温まる浄財が寄せられましたことに心から御礼申し上げます。皆様から寄せられた募金は、大晦日をお独りで過ごされる高齢者の皆様への「おせち料理」の宅配を行う年越しほのぼのサービスや、村内で取り組まれる福祉事業への助成などに活用させていただきます。

コロナ禍で、村民の皆様との交流が難しい面もありますが、一人ひとりの「助け合い」の精神を活かして、今後も赤い羽根共同募金がより身近に感じて頂けるような活動を行って参りますので、本会の運営に関するご理解・ご協力のほど引き続きよろしくお願い申し上げます。

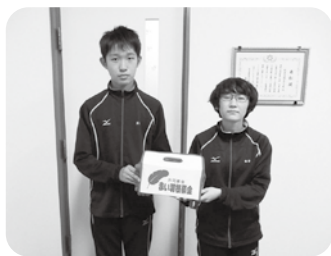


赤い羽根共同募金 募金活動の御礼



令和3年度も引き続き新型コロナウイルス感染症が国内外で猛威を振るい、現在も大きな影響をもたらしております。赤い羽根共同募金の活動では感染対策を講じながらの個別訪問での募金活動の実施、事業所や学校募金など実施致しました。募金の実績額は前年度を上回る553,318円となり、こうした未曾有の事態にも関わらず協力して頂いた皆様には厚く御礼申し上げます。

令和4年度につきましても引き続き感染対策を講じた募金活動が実施できるように工夫していきたいと思っております。皆様の引き続きのご協力、よろしくお願い致します。



**募金活動にご協力頂きました
学校及び企業の皆様ありがとうございました。**



社会福祉協議会より御礼

令和3年度鶴居村社会福祉協議会会費納入にあたり、村民の皆様からあたたかいご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

今年度は759戸 227,700円のご支援をいただくことが出来ました。各地域の自治会長様、農事組合長様、班長様には新型コロナウイルス感染症下での会費納入にご協力をいただき感謝申し上げます。

皆様から納入いただきました社協会費は、社協の各種「福祉事業」の推進のための大切な財源とさせていただきます。

今後とも皆様のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



社協会費について

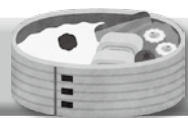
●社会福祉協議会とは…

「社協（しゃきょう）」と略されて呼ばれることが一般的です。社協は行政機関の一部または外郭団体と考えられがちですが、民間レベルで福祉を考える団体です。地域の中で抱えている様々な問題について、みんなで考え話し合い、協力して運営されている公共性の高い民間団体です。社協の事業は皆様からの「会費」「寄付金」「共同募金」を財源に行っています。

●社協会員会費は「募金」ではなく「会費」です

地域の実情に応じた、自主的な地域福祉活動の推進を図るため、住民の皆様の理解を得ながら参加していただくことを目的に『住民会員制』を導入しています。地域福祉の原動力であり、社協を支える柱となる社協会費の趣旨をご理解いただき、一人でも多くの皆様が会員となって参加いただけるようご協力お願い申し上げます。

【日野浦基金助成金事業】



わくわく宅配弁当について



病気や子育て、高齢などの理由により家庭での調理が難しい方へ毎週火曜日にお弁当を届ける取り組みをボランティアグループわくわくさんが行われています。配達ボランティアの皆様のご協力もあり、お弁当を希望された皆様からは好評を博しています。対面でお弁当をお届けするため、お独りで生活をされている方の安否確認の機会にも繋がっています。お弁当の新規依頼も受け付けておりますので、ご利用希望の方は地域食堂わくわくさんへご連絡ください。



わくわく地域食堂について



以前に鶴居市街の空き家を活用して開催されていたわくわく地域食堂が鶴居村村民福祉センターあすぽっとに開催場所を変更し、装いも新たに5月24日(火)から再スタートしました。開催曜日は第2・第4火曜日となっており、開催時間は11:30~13:30です。どなたでもご利用することが出来ますのでお気軽に足をお運びください。

**6月の開催予定は6月14日(火)と6月28日(火)となっております。
多くの皆様のご利用をお待ちしております。**

※開催日は変更となる可能性もあります。



ボランティアグループわくわくさんでは一緒に活動頂けるボランティアさんを募集しています。
興味のある方はボランティアグループわくわくさんへご連絡ください。

川島事務局長退任のご挨拶



退任にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。令和3年4月1日付で社会福祉協議会の専任事務局長として派遣を受けました。何も分からない私ではありましたが、村民の皆様のおかげで、無事に終わったことについて感謝を申し上げるところでございます。1年間という短い期間ではありましたが、色々と学ばせて頂いた1年でもありました。今後は鶴居村を外から眺めながら、村の益々のご発展と村民の皆様方のご多幸を祈念致しましてご挨拶とさせていただきます。今まで大変お世話になりました。

新事務局長の紹介と職員体制の変更



令和4年4月1日付で社協の事務局長を拝命しました、伊藤晃宏です。川島前事務局長が構築してきた社協の体制をより良いものに、鶴居村の福祉の発展に努めてまいります。また、鶴居村村民福祉センターあすぽっとが村民の皆様幅広く利用して頂けるよう役職員と力を合わせていきたいと思っております。皆様のご指導、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

係長 山口 隼人 令和4年4月1日付で事務局次長へ昇進

新職員の紹介



この度、4月1日付で派遣されました松尾です。コロナ禍で人と人が会う機会が減って久しい中、社協の「人と人を繋ぐ」「地域の福祉の輪を作る」役割は一層重要になっていることを意識しながら業務に臨んでいきますので、2度目の派遣とはなりますが、皆様には改めてよろしくお願い申し上げます。

令和4年度から職員体制が変更となりました。新たな職員体制のもとで鶴居村の福祉の発展に貢献できるよう邁進してまいりますので、皆様の引き続きのご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

広報紙で伝えられない部分はface bookにて随時更新中！
検索欄で「鶴居村社協」にアクセス！

発行・編集／社会福祉法人 鶴居村社会福祉協議会

〒085-1206 阿寒郡鶴居村鶴居東1-1-2

鶴居村村民福祉センターあすぽっと内

☎0154-64-3033 FAX 0154-64-3055

Mail info@tsurui-syakyo.jp 社協だより春号

